

# 文化心理学に関するシンポジウム

日時 2007年 8月18日(土) 13:00~17:00

場所 立命館大学 衣笠キャンパス創思館 1F  
カンファレンスルーム

参加費  
無料

プログラム 総合司会：矢藤 優子（立命館大学）

講演者紹介：サトウタツヤ（立命館大学）

講演1：Jaan Valsiner 教授（アメリカ・クラーク大学）



## 「Human Life Course: Culture as the Basis for "Ars Vivendi"」

コメント：抱井 尚子（青山学院大学）

シンポジウム 司会：オソナ（前橋国際大学）

パネリスト：

山本 登志哉（前橋国際大学）

「文化としてのお小遣い：世界を共有する媒介関係の文化的構造について」

安田 裕子（京都大学）

「子どもを望む女性の選択と岐路、その径路：目指す目標と見えてくる目標のなかで」

香川 秀太・茂呂 雄二（筑波大学）

「学習転移，境界横断，言説：看護学生の学習過程の分析から」

田垣 正晋（大阪府立大学）

「ライフタイムの再構成：中途重度障害者の視点から」

ディスカッサント：南 博文（九州大学）

講演2：Jaan Valsiner 教授（アメリカ・クラーク大学）

## 「Beyond Indigenous Cultural Psychologies : How Psychology in Japan Can Lead the Change in World Psychology」

全体討論：全参加者による自由な討論を行います

共催：立命館大学人間科学研究所

日本学術振興会 科学研究費補助金

「発達の多様性を描くための複線経路・等至性モデルの開発」（研究代表者：佐藤 達哉）

文部科学省グローバルCOEプログラム 立命館大学「生存学」創成拠点

後援：日本質的心理学会

- 講演は英語で行われますが、日本語での説明の準備ができています。シンポジウムは日本語で行います。
- 駐車場がございませんので、ご来場の際は公共交通機関をご利用ください。
- この企画は、日本学術振興会人文・社会科学振興プロジェクト研究「ボトムアップ人間関係論の構築」、文部科学省私立大学学術高度化推進事業「オープンリサーチセンター整備事業—臨床人間科学の構築」の研究成果の一環として開催致します。

お問い合わせ先

立命館大学人間科学研究所 事務局

〒603-8577 京都市北区等持院北町56-1 TEL: 075-465-8358 FAX: 075-465-8245 E-mail: ningen@st.ritsumeikan.ac.jp

\*恐れ入りますが、8/11~18は、事務局が閉室させていただいております。お問い合わせは、TEL/FAX: 075-465-1987

E-mail: fukudam.f@gmail.com（人間科学研究所リサーチ・アシスタント 福田 宛）までお願い申し上げます。